

# 居場所づくりボランティア養成講座

少子高齢化・単身世帯の増加に加え、コロナ禍において生活を取り巻く環境は大きく変化しました。そういうときだからこそ、「居場所」の必要性は高まっています。

支える側・支えられる側を超えて、支え合える居場所を一緒につくってみませんか？

全5回の日程で行います。どれか1回のみでの参加もOKです！テーマに興味・関心のある方が対象です。ご参加お待ちしております。

※参加するには事前申込が必要です。裏面をご覧ください。

※講座によって、曜日・時間が違いますのでご注意ください。会場は同じです。

※参加費は無料です。全講座を受講された方に修了証をお渡しします。

※当日は感染症対策をしながら実施しますが、感染状況によっては中止・延期もありえますのでご了承ください。



	日程・場所	内容	講師
第1回	令和3年 <u>11月11日(木)</u> <u>13:30~15:30</u> 五霞ふれあいセンターホール	講義 「地域からの孤立を防ぐ～支え合える居場所づくりの必要性～」	さわやか福祉財団 鶴山芳子氏
第2回	<u>11月17日(水)</u> <u>13:30~15:30</u> 五霞ふれあいセンターホール	講義 「実践者の方から学ぶ～支え合える居場所づくり～」	たまり場たろう 筑西市第一層生活支援 コーディネーター 小松崎登美子氏
第3回	<u>11月25日(木)</u> <u>13:30~16:30</u> 五霞ふれあいセンターホール	講義 「その人の心に寄り添う～グリーンケアから学ぶ～」	一般社団法人日本グリーン ーフ専門士協会代表 井手敏郎氏 五霞町社協居宅介護支援 事業所 主任介護支援専門員 橋本美千子氏
第4回	<u>12月2日(木)</u> <u>13:30~16:00</u> 五霞ふれあいセンターホール	講義 「支え合える地域とは～生活支援の実際を通して～」 認知症サポーター養成講座	五霞町生活支援コーデ ィネーター 篠崎早苗氏 地域包括支援センター 職員
第5回	<u>12月9日(木)</u> <u>13:30~16:00</u> 五霞ふれあいセンターホール	「居場所づくりの企画・運営のポイント」 ★グループワーク 「支え合える居場所をつくろう」 ★修了式	ボランティア担当



★会場

五霞ふれあいセンター ホール（住所：茨城県猿島郡五霞町江川179-1）

★申し込み方法

電話・FAX・Emailいずれかの方法でお申し込みください。

※確認のお電話をさせていただく場合がございます。

※定員20名程度（申込人数が多い場合は先着順となります）



★申し込み締切

令和3年10月21日（木）

★問い合わせ先

五霞町社会福祉協議会（住所：茨城県猿島郡五霞町江川3201） 担当：高原・倉持

電話：0280-84-0765/FAX：0280-84-3887/Email：info@goka-syakyo.or.jp

参加申込書

ふりがな 名前		年齢	
住所		電話 番号	
受講 希望日	希望される受講日に○を付けてください。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <span>全て受講</span> <span>・ 第1回</span> <span>・ 第2回</span> <span>・ 第3回</span> <span>・ 第4回</span> <span>・ 第5回</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 5px;"> <span>(11/11)</span> <span>(11/17)</span> <span>(11/25)</span> <span>(12/2)</span> <span>(12/9)</span> </div>		

〇〇講師紹介〇〇

第1回講座 さわやか福祉財団理事 鶴山芳子様

1994年からさわやか福祉推進センター（財団）に在籍。組織づくり支援、居場所や時間通貨など財団の基盤である助け合い活動を担当。2015年～新地域支援事業では、東北5県、新潟県、九州4県を担当し、全国各地の住民主体による助け合いある地域づくりを応援する活動に尽力中。2017年～長崎県、新潟県、2020年～山梨県、岩手県における生活支援アドバイザー。他、神奈川県コミュニティカレッジ運営委員。

第2回講座 たまり場たろう・筑西市第1層生活支援コーディネーター 小松崎登美子様

1947年筑西市生まれ。1971年夫と結婚し2児をもうける。1973年「ブティック・タロー」オープン。1991年3月夫が脳内出血発症。以後介護生活がスタートし「福祉のまちづくり」をライフワークとする。1997年6月介護者の集い「ほっとひと息井戸端会議」をスタート。1998年1月任意団体「下館地域在宅介護を支える会」設立。2004年5月コミュニティ楽校「たまり場・たろう」オープン。2018年4月～筑西市生活支援体制整備事業第1層生活支援コーディネーター。

第3回講座 一般社団法人日本グリーフ専門士協会代表理事 井手敏郎様

公認心理師／一般社団法人 日本グリーフ専門士協会 代表理事／アライアント国際大学カリフォルニア臨床心理大学院（日本校）にて米国臨床心理学修士号（MA）取得  
著書『大切な人を亡くしたあなたに知っておいてほしい5つのこと』自由国民社  
幼少期の喪失体験をきっかけに国内外で悲嘆支援を専門的に学び、日本グリーフ専門士協会を設立。自ら死別をされた方のサポートを実践しながら、養成した死別ケアの担い手（グリーフ専門士・ペットロス専門士）は600人を超える。